

地域に根ざした次世代を担う課題解決型グローバル人材育成事業

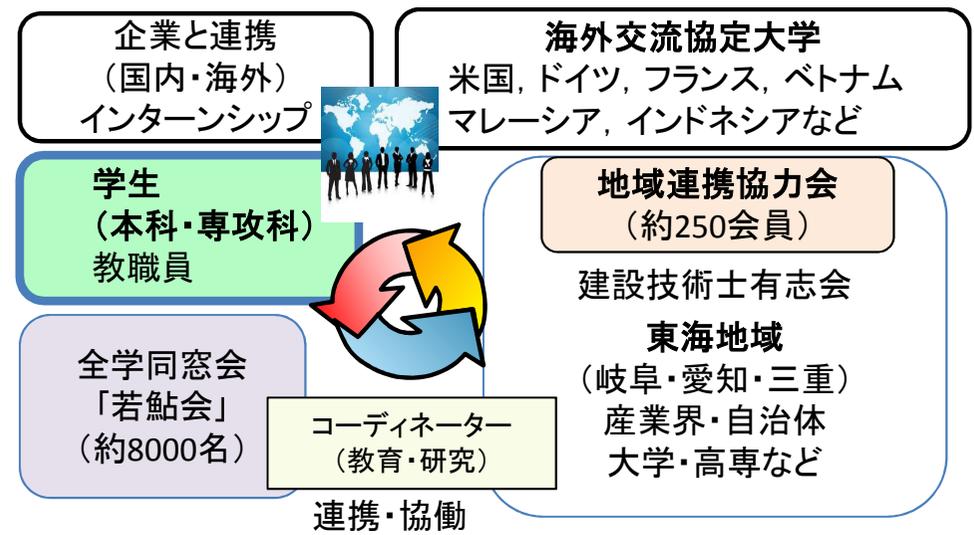
【取組の目的、内容】

- ① 第4次産業革命（IoT, AI, ビッグデータ等の活用）に対応できる地域産業を担う人材の育成
- ② 地域を題材にした課題解決策とグローバルエンジニアとしての能力の涵養
- ③ 学生教育と地域技術者の再教育を連動させたICT活用コンテンツの共有化

課題解決型グローバル人材育成

- ・地域課題解決（プロジェクト）
- ・新産業支援
- ・イノベーションの創出
- ・リカレント（再）教育など

【実施体制】



【工程表】

主な事業項目	平成29年 7～9月	平成29年 10～12月	平成30年 1～3月	平成30年
課題解決型プロジェクト	計画立案 → 実施	実施	評価・改善 → 計画立案	実施 →第3期総括 →第4期反映
新産業人材育成講座	計画立案 → 実施	実施	評価・改善 → 計画立案	実施 →第3期総括 →第4期反映
インターンシップ（派遣・受入）	実施（JASSO）	報告会 → 評価・改善	申請（JASSO）	実施（JASSO） →第3期総括 →第4期反映
中核人材育成塾（基礎・応用）	実施（基礎） → 評価	実施（応用） → 評価	評価・改善 → 計画立案	実施（基礎・応用） →第3期総括 →第4期反映

【成果指標】

新産業を牽引する人材育成	IoT, AI, ビッグデータ等の活用に関する講演会, 公開講座, 課題解決型プロジェクト等の実施件数	0件/年 (H28年度)	→ 10件以上/年 (H30年度)
地域への貢献	岐阜県(隣接する地域を含む)の企業や行政からの技術相談件数	10件/年 (H26～28年度平均)	→ 30件以上/年 (H30年度)
国際化の加速・推進	海外交流協定大学との国際セミナー等の実施件数	0件/年 (H28年度)	→ 2件以上/年 (H30年度)

【第4期中期目標期間への展開（見込み）】

○ 本事業により、H30年度中に組織の見直し、カリキュラム改編等（課外を含む）をまとめ、第4期中期目標期間当初に地域と連携した教育システムを確立する。同期間中は、新産業に対応できる技術者を養成するために導入した課題解決型プロジェクトや新産業人材育成講座等により、本校のICT環境、卒業生や地域などとの人的ネットワークを最大限活用した創造的教育を実現する。